

議 事 日 程

令和元年 7 月 4 日

午後 1 時 3 0 分開会

開 会

第 1 会 期 決 定

第 2 会議録署名委員の指名

第 3 前回会議録の承認

第 4 教育長報告及び各課 6 月行事報告

第 5 議 案

第46号議案 島原市少年センター運営協議会委員の委嘱について

第 6 次回定例教育委員会日程

第 7 そ の 他

(1) 報告事項

① 7 月行事予定表

② 6 月市議会定例会一般質問報告

(2) その他

① 令和元年度（平成 3 0 年度事業分）教育委員会の権限に
属する事務の管理及び執行の状況にかかる点検及び評価（案）
について

②その他

島 原 市 教 育 委 員 会

議 案 集

第46号議案 島原市少年センター運営協議会委員の委嘱について

令和元年 7 月 4 日 定例会

第 4 6 号議案

島原市少年センター運営協議会委員の委嘱について

島原市少年センター運営協議会委員に、次の者を委嘱する。

氏 名	住 所（職場等）	年 齢	年 数	備 考
北 田 義 久	島原市洗切町丙 1427番地17	6 2	0	三会地区青少年健全育成協議 会長
森 脇 久 夫	島原市高島二丁目 7208番地8	5 6	0	霊丘地区青少年健全育成協議 会長
平 山 慎 一	島原市教育委員会	5 8	0	教育次長
川 島 健	島原警察署	4 2	0	生活安全課長
柴 田 浩 明	大三東小学校	5 8	0	島原市校長会代表
蒲 川 俊 浩	島原工業高等学校	5 9	0	島原地区学校警察連絡協議会 会長

（任期：令和元年7月4日から令和2年6月30日）

令和元年 7 月 4 日 提出

島原市教育委員会

教育長 森本 和孝

提案理由

委員 1 4 名のうち 6 名が異動等により欠けたため、島原市少年センター運営協議会条例第 3 条の規定により、補欠委員として任命しようとするものである。

(参考)

島原市少年センター運営協議会条例（抄）

（組織）

第3条 協議会は、委員14人以内で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者について、教育委員会が委嘱又は任命する。

（1） 学識経験者 6人以内

（2） 市職員 1人

（3） 青少年関係機関の職員 7人以内

3 前項第1号につき委嘱された委員の任期は、2年とする。

4 その職にあるため委員になった者の任期は、その在職期間中とする。

5 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 委員は、再任されることができる。

(参考)

島原市少年センター運営協議会委員名簿

氏 名	住 所（職場等）	年 齢	年 数	備 考
北田 義久	<u>洗切町丙1427番地17</u>	<u>6 2</u>	<u>0</u>	<u>三会地区青少年健全育成協議会会長</u>
長田 和久	山寺町丙843番地2	6 0	4	杉谷地区青少年健全育成協議会会長
本多 美博	桜門町1730番地1	5 6	5	森岳地区青少年健全育成協議会会長
森脇 久夫	<u>高島二丁目7208番地8</u>	<u>5 6</u>	<u>0</u>	<u>霊丘地区青少年健全育成協議会会長</u>
友永 峰昭	新山四丁目8841番地1	6 9	1	白山地区青少年健全育成協議会会長
大場 安廣	新湊一丁目20番地	6 9	7	安中地区青少年健全育成協議会会長
宮崎 善金	有明町大三東丁424番地	7 3	1 3	有明地区青少年育成会議会長
平山 慎一	<u>島原市教育委員会</u>	<u>5 8</u>	<u>0</u>	<u>教育次長</u>
川島 健	<u>島原警察署</u>	<u>4 2</u>	<u>0</u>	<u>生活安全課長</u>
柴田 浩明	<u>大三東小学校校長</u>	<u>5 8</u>	<u>0</u>	<u>島原市校長会代表</u>
蒲川 俊浩	<u>島原工業高等学校校長</u>	<u>5 9</u>	<u>0</u>	<u>島原地区学校警察連絡協議会会長</u>
上田すず子	南下川尻町10番地	6 4	4	島原市少年センター少年補導委員協議会会長
吉田八重子	浦の川町1885番地4	4 3	2	島原市交通安全母の会代表
小松 逸子	崩山町6897番地1	6 4	1	島原市主任児童委員代表

（任期：平成30年7月3日から令和2年6月30日まで）

島 原 市 教 育 委 員 会

報 告 事 項

- 行事報告
- 行事予定表
- 6月市議会定例会一般質問報告

令和元年7月4日 定例会

教育委員会 7月定例会 報告事項

[6月]

(教育総務課)

[illegible]

教育委員会 7月定例会 報告事項

[6月]

(学校教育課)

[illegible]

島原市教育委員会 7月定例会報告事項

[6月]

(社会教育課)

日	曜日	報告事項	内容並びに参考事項		
3	月	朝のあいさつ運動	7:30	市内一円	課長以上、小山、森
3	月	島原市少年センター少年補導委員会	19:30	森岳公民館	教育長、課長、藤井、入江指導員
4	火	大村市行政視察受入	10:00	有明庁舎	次長、課長、中村
4	火	人権同和行政担当課長及び市町教育委員会人権教育担当課長会議	13:30	長崎市	小山
6	木	島原城跡保存活用計画策定検討委員就任依頼	11:00	長崎市	教育長
6	木	島原城跡保存活用計画策定検討委員就任依頼	15:00	神戸市	課長、中村
11	火	愛媛県八幡浜市公民館連絡協議会視察研修受入	10:00	白山公民館	課長、藤井、大川
11	火	島原城跡保存活用計画策定検討委員就任依頼	15:30	佐賀市	次長、課長、中村、宇土
12	水	島原城築城400年記念事業実行委員会幹事会	10:00	外港庁舎	次長
13	木	社会教育担当者会	15:00	霊丘公民館	課長、藤井、各公民館主事、松本指導員
14	金	社会を明るくする運動島原地区推進委員会総会	13:30	有明文化会館	市長、課長、藤井
14	金	島原城築城400年記念事業実行委員会	15:00	有明公民館	課長
20	木	高野地区通学合宿開講式	17:00	舞岳山荘	藤井
20	木	市民音楽祭代表者会議	19:30	森岳公民館	課長、藤井
22	土	高野地区通学合宿閉講式	9:00	舞岳山荘	藤井
30	日	湯江小戸切通学合宿開講式	16:00	戸切自治公民館	藤井
※ 各地区にて高齢者学級7回(担当:野口)・婦人学級9回開催(担当:松本)					

【付記事項】

5	水	精霊流し行事実施協議会総会	13:30	森岳公民館	関係公民館主事
5	水	有明地区子ども会育成連絡協議会総会	19:30	有明公民館	課長、森
5	水	有明地区青少年育成会議総会	20:10	有明公民館	課長、森
6	木	杉谷地区青少年健全育成協議会総会	19:30	杉谷公民館	藤井、芦塚
7	金	県社会教育委員連絡協議会総会	14:00	長崎市	藤井、金子委員長
7	金	霊丘地区青少年健全育成協議会総会	19:30	霊丘公民館	課長、水田
8~9 (土~)		市子ども会ジュニアリーダー研修会	13:30	舞岳山荘	森、小山、野口指導員
12	水	有明女性の会全体交流会	19:30	有明公民館	課長、森、松本指導員
19	水	子どもを守るパトロール防犯交通安全啓発車両パレード	15:10	有明体育館	教育長、課長
21	金	島原半島文化団体連絡協議会	10:00	有明公民館	課長
23	日	白山地区町内対抗バレーボール大会	8:30	第二中学校	市長、大川
23	日	安中地区町内対抗バレーボール・グランドゴルフ大会	9:00	島原復興アリーナ	市長、野口
30	日	森岳地区町内対抗バレーボール大会	8:30	第一小学校	教育長、湯田
30	日	スギタニ保存会総会	13:30	杉谷公民館	教育長

教育委員会 7月定例会 報告事項

[6月]

(スポーツ課)

[illegible]

令和元年7月行事予定表

令和元年7月1日現在

太字コシツキ 教育委員出席予定
◎ 教育長出席
○ 教育次長出席
△ 関係課長出席

島原市教育委員会

日	曜	教 育 総 務 課	学 校 教 育 課	社 会 教 育 課	ス ポ ー ツ 課
1	月	市議会総務委員会 10:00 議会会議室 ◎○ △		社会を明るくする運動リーフレット配付 6:50 島原駅 ◎△ 朝のあいさつ運動 7:30 市内一円 ◎○△	
2	火		学校経営訪問 9:30 大三東小 ◎△ 13:40 三会中 ◎△		
3	水	市議会教育厚生委員会 10:00 議会会議室 ◎○△			
4	木	7月定例教育委員会 13:30 有明総合文化会 館会議室 ◎○△	学校経営訪問 9:25 二小 ◎△		
5	金	市議会予算審査特別委員会 10:00 議会会議 室 ◎○△			
6	土				
7	日				
8	月	市長を囲む地域懇談会事前要望対応検討会 9:00 外港庁舎 ◎		立入調査 15:00 市内一円 △	
9	火	指名選定委員会 13:30 外港庁舎 ○			ジュニアスポーツ出発式・説明会19:00有明公民館 ◎○△
10	水	市議会本会議、全員協議会 10:00 議場 ◎○△	7月定例校長会 9:30 杉谷公民館	島原半島社会教育連絡協議会総会 14:30 霊丘公 民館 △	
11	木		7月定例教頭会 10:30 杉谷公民館 ◎	姉妹都市等交流事業説明会 18:00 杉谷公民館 ◎ ○△	
12	金		島原市・豊後高田市兄弟校・交流校児童会交流事 業 ホームステイ事前説明会 19:30 森岳公民館 △		市民体育祭実行委員会19:00有明文化会館◎○△
13	土				
14	日				
15	月	海の日 	海の日	海の日	海の日
16	火			少年センター運営協議会 15:00 森岳公民館 ◎○ △	
17	水			島原図書館協議会 10:00 島原図書館 △	島原学生駅伝 第1回実行委員会14:00◎○△
18	木	第2回長崎県都市教育長協議会 14:00 大村市 ◎		指定管理者選定委員会 13:30 外港庁舎 △ 島原市美術展覧会打合せ 19:00 森岳公民館 △	指定管理者選定委員会13:30外港庁舎△
19	金	第2回長崎県都市教育長協議会(視察研修) 9:00 大村市 ◎			
20	土				
21	日				
22	月	市長を囲む地域懇談会 19:00 有明総合文化会館 ◎○	島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会 14:00 有明公民館◎	公民館運営審議会 13:30 有明総合文化会館 ◎△	
23	火	長崎県公立学校整備促進期成会定期総会 市長 (会長)レク 13:30 外港庁舎 △			
24	水	長崎県への要望活動 10:00 島原振興局 ○ 市長を囲む地域懇談会 19:00 森岳公民館 ◎○		社会を明るくする運動中学高校生弁論大会 12:30 サブアリーナ ◎△	
25	木	市長を囲む地域懇談会 19:00 杉谷公民館 ◎○	島原市学校保健会総会 14:00 有明総合文化会館◎△ ユネスコ・ジオパーク島原市小学生イングリッシュ キャンプ (～7/26)		
26	金		中学生海外訪問交流事業出発式 9:00 森岳公民 館◎2F大ホール○△(※市長出席)		
27	土		県中総体 (～7/29) ◎△		
28	日				市民親睦ソフトバレーボール大会9:00霊丘体育館 ◎
29	月	長崎県公立学校整備促進期成会定期総会 13:30 長崎市 市長 人事管理にアリンド 13:00 外港庁舎 ○△	島原市外国語教育研修会 9:30 杉谷公民館 △	スクールキッズ開講式 8:45 森岳・霊丘・白山 公民館 △	
30	火		中学生海外訪問交流事業(香港)(～8/3) ○ (出発時◎○△)	スクールキッズ開講式 8:45 三会・杉谷・安 中・有明公民館 △	
31	水				ジュニアスポーツ振興事業 (～8/2) 日体大

一般質問答弁要旨（教育関係）

【令和元年 6 月定例会】

島原市教育委員会

令和元年6月市議会定例会 一般質問答弁要旨

目 次

議員名	質 問 内 容	担当課	頁番号
本田 順也	安心なまちづくりについて：公共施設トイレにウォシュレットを導入される考えはないか：	(社会教育課)	1
	安心なまちづくりについて：公共施設トイレにベビーチェアを導入する考えはないか：	(社会教育課)	2
	安心なまちづくりについて：学校に洋式トイレを導入する考えはないか：	(教育総務課)	3
草野 勝義	学校の教育環境について：新しい学習指導要領：	(学校教育課)	4
	学校の教育環境について：教育の多忙化：	(学校教育課)	5
	学校の教育環境について：熱中症対策：	(学校教育課)	6
	学校の教育環境について：食物アレルギー：	(学校教育課)	7
本田 みえ	島原文化会館の今後はどうなるのか：住民の声にどうこたえていくのか：文化会館の存続署名活動に対してどう考えているか	(社会教育課)	8
	島原文化会館の今後はどうなるのか：住民の声にどうこたえていくのか：1000人規模のイベントが年間何件あっているのか	(社会教育課)	9
	島原文化会館の今後はどうなるのか：住民の声にどうこたえていくのか：全体の何割にあたるか（％）	(社会教育課)	10
	島原文化会館の今後はどうなるのか：住民の声にどうこたえていくのか：700では許容できない「1200」にどう対応するのか	(社会教育課)	11
	島原文化会館の今後はどうなるのか：住民の声にどうこたえていくのか：中心市街地に残すことについてどう考えるのか	(社会教育課)	12
	島原文化会館の今後はどうなるのか：住民の声にどうこたえていくのか：商業施設との官民連携は可能か	(社会教育課)	13
	島原文化会館の今後はどうなるのか：半島住民の悲願にどうこたえるのか：	(社会教育課)	14
松坂 昌應	歩いて楽しい城下町にしたい：島原城郭県文化財指定(H28.2)の背景：指定されるまでの経緯について	(社会教育課)	15
	歩いて楽しい城下町にしたい：島原城郭県文化財指定(H28.2)の背景：何のために県指定を目指したのか	(社会教育課)	16
	歩いて楽しい城下町にしたい：島原城郭県文化財指定(H28.2)の背景：デメリットはあってもメリットを取って市が踏み切った理由は	(社会教育課)	17
	歩いて楽しい城下町にしたい：鉄砲町（武家屋敷）、『伝建』＝伝統的建造物群保存地区指定に向けての取り組み：	(社会教育課)	18

令和元年6月市議会定例会 一般質問答弁要旨

目 次

議員名	質 問 内 容	担当課	頁番号
松坂 昌應	歩いて楽しい城下町にしたい：拘置所宿舍跡、裁判所官舎跡経過：	(社会教育課)	19
	歩いて楽しい城下町にしたい：文化会館のゆくえ：	(社会教育課)	20
	イオン島原店問題：イオン島原店に公共性を求めること：公民館機能（霊丘）、文化会館機能、バスターミナル機能	(社会教育課)	21
楠 晋典	選挙投票率の向上のため：主権者教育について：	(学校教育課)	22
	大事にしたい公共施設：文化会館：存続運動があっている。どのようにとらえているか。	(社会教育課)	23
	大事にしたい公共施設：文化会館：森岳公民館の方が危険。文化会館小中ホール側はその機能を持てるのでは。	(社会教育課)	24
	大事にしたい公共施設：文化会館：耐震診断、耐震工事、補修工事等の見積もり等はあるか	(社会教育課)	25
	大事にしたい公共施設：文化会館：今後の説明会や意見を聞く場を設けるのか	(社会教育課)	26
	大事にしたい公共施設：温水プール：学校プール	(教育総務課)	27
	大事にしたい公共施設：温水プール：温水プール存続	(スポーツ課)	28

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		本田 順也	（社会教育課）
質問事項（親番）				
安心なまちづくりについて				
質問事項（子番）				
公共施設トイレにウォシュレットを導入される考えはないか				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
※質問の趣旨 公民館、体育施設、図書館、文化会館のトイレへのウォシュレット導入の実態と、今後の導入に対する考えを聞かせて欲しい。				
答弁の内容				
公共施設トイレにおける温水洗浄機能付き便座の設置状況についてでございますが、現在、公民館は7館中6館に、体育施設は21施設中5施設に、図書館は島原図書館に設置しており、文化会館については、2館とも設置されていないところであります。今後は、洋式便座に更新する際は、温水洗浄機能付き便座を導入してまいりたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		本田 順也	（社会教育課）
質問事項（親番）				
安心なまちづくりについて				
質問事項（子番）				
公共施設トイレにベビーチェアを導入する考えはないか				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
※質問の趣旨 公民館、体育施設、図書館、文化会館のトイレへのベビーチェア導入の実態と、今後の導入に対する考えを聞かせて欲しい。 ベビーベッドについても答えて欲しい				
答弁の内容				
公共施設トイレにおけるベビーチェア及びベビーベッドの設置状況についてでございますが、まず、概ね5カ月から2歳半の子どもを座らせるベビーチェアについては、公民館は7館中4館に、体育施設は21施設中1施設に、図書館は2館中2館（うち、有明図書館は有明文化会館と共有であります）。文化会館は2館中2館に設置しているところであります。 また、おむつ替えのためのベビーベッドについては、公民館は7館中2館に、体育施設は21施設中5施設に、図書館は2館中2館に、文化会館は2館中2館に設置しているところであります。 今後、未設置の施設については、改修等を行う際には導入してまいりたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		本田 順也	（教育総務課）
質問事項（親番）				
安心なまちづくりについて				
質問事項（子番）				
学校に洋式トイレを導入する考えはないか				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
・学校のトイレから和式トイレを無くしていく考えはないのか？ ・今の時代、自宅やコンビニ、公共施設等において、和式トイレは無い。日常の生活の中で、和式トイレに関わることはない。 ・学校の和式トイレが使えなくて我慢している小さな子がいるとの話を聞いたことがある。				
答弁の内容				
平成 30 年度末における小・中学校トイレの現状は、和便器が 479 基、洋便器が 236 基の計 715 基で、洋式化率 33.0%と、おおむね 3 分の 1 が洋便器となっています。 教育委員会といたしましては、一般家庭でも洋式トイレが主流となっていること、学校が避難所として利用される際の高齢者や障がい者の利便性向上を図るため、当面は洋式化率 50%以上を目標に、毎年 20 基程度の洋式化を進めているところであります。 今後も子どもたちの日々の生活の場である学校が、快適で安心して過ごせる場となるよう環境改善に取り組んでいきたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		草野 勝義	（学校教育課）
質問事項（親番）				
学校の教育環境について				
質問事項（子番）				
新しい学習指導要領				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
・新しい学習指導要領とは、メリットとデメリットを説明してほしい。				
答弁の内容				
新しい学習指導要領は、予測困難と言われるこれからの社会を生きるために必要な資質能力をもつ子どもたちを育むために改訂されたものと認識しております。 その資質能力とは、社会や生活で生きて働く「知識及び技能」未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力」学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性」の三つです。 この三つの力をバランスよく育むことにより、学校で学んだことが、社会に出てからも生きることにつながるものと思います。 このことから、意義のある改訂が行われたものと考えます。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		草野 勝義	（学校教育課）
質問事項（親番）				
学校の教育環境について				
質問事項（子番）				
教育の多忙化				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
・ただでさえ教員の多忙が指摘される中で、小学校の英語やプログラミング教育、さらには道徳の教科化により、さらに多忙になることが心配される。教員の多忙化の推移について、現状はどのようになっていますか。				
答弁の内容				
教員の多忙化の現状についてであります。4月～5月の時間外勤務状況調査によりますと、80時間超えの教職員は小学校で1.9%、中学校で16.5%であります。 教員の多忙化解消に向けては、週1回の「定時退校日」の設定や、「部活動の在り方に関するガイドライン」に基づいた週2回の「部活動休養日」の設定及び毎月第3日曜日の「家庭の日（ノー部活動デー）」の設定により改善を図っているところです。 また、夏休みには「学校閉庁期間」を設定し、児童生徒並びに教職員自身が家族と向き合う時間を確保するなど、心身のリフレッシュを図っております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		草野 勝義	（学校教育課）
質問事項（親番）				
学校の教育環境について				
質問事項（子番）				
熱中症対策				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
・ 熱中症に対する学校への指導内容（どのような機会にどのような方法で行ったか）				
答弁の内容				
児童生徒の熱中症予防対策についてありますが、各学校に、文部科学省、県教育委員会からの通知をもとに気象情報の把握、「暑さ指数」を表す熱中症計を活用し、日本体育協会のガイドブックに示された「熱中症予防運動指針」にそって、対応しているところではあります。 また、水分、塩分補給、熱中症予防についての万全な対策を行うように、校長会、教頭会、養護教諭部会等、機会ある毎に指導をしております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		草野 勝義	（学校教育課）
質問事項（親番）				
学校の教育環境について				
質問事項（子番）				
食物アレルギー				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
・現在の状況が、以前より増えているのではないかと思うのでそこを聞きたい。 ・配慮等をしているということがわかればよい。				
答弁の内容				
今年度の食物アレルギー調査の結果から、食物アレルギー保有者は、小学校83名、中学校57名の計140名であり、割合は、4.1％でした。この割合は、平成27年度から4％台で推移しており、増加傾向とまではいえないところでございます。 また、エピペン所持人数は、小・中学校で4名であり、昨年度よりも2名減っています。 食物アレルギーの対応としまして、栄養教諭や学校栄養職員は、食物アレルギー対策が必要な児童生徒の保護者と、どのような対策をするかを個別の献立表で毎月確認しております。 また、栄養教諭や学校栄養職員は、保護者に同意を得た個別の食物献立表をもとに、食物アレルギー対策を行っております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		本田 みえ	（社会教育課）
質問事項（親番）				
島原文化会館の今後はどうなるのか				
質問事項（子番）				
住民の声にどうこたえていくのか				
質問事項（孫・細番号）				
文化会館の存続署名活動に対してどう考えているか				
質問の内容				
※質問の趣旨 文化会館の存続に関する署名活動が始まっているが、市としての受け止めは。				
答弁の内容				
文化会館の存続署名活動に対してどう考えているかについてであります、平成31年4月23日に島原文化会館の存続を希望する会から、存続希望についての要請書が提出され、今後、署名活動を行っていくこととお聞きしたところでございます。 皆様の思いにつきましては、真摯に受け止めているところでありますが、島原文化会館の廃止は、将来に負担を残さないためにも、痛みを伴う改革であることをご理解いただきたいと考えているところでございます。 今後とも、議会や市民皆様のご意見をお聞きしながら、市が管理する公共施設全体の中で、今後の取扱いを決めていきたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		本田 みえ	（社会教育課）
質問事項（親番）				
島原文化会館の今後はどうなるのか				
質問事項（子番）				
住民の声にどうこたえていくのか				
質問事項（孫・細番号）				
1000人規模のイベントが年間何件あっているのか				
質問の内容				
※質問の趣旨 大ホールでの1,000人規模のイベントが、この2～3年で何回行われているかを尋ねる。				
答弁の内容				
1000人規模のイベントが年間何件あっているのかについてではありますが、直近の3年間の数字で申しますと、平成28年度が10回、平成29年度が7回、平成30年度が9回、実施されております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		本田 みえ	（社会教育課）
質問事項（親番）				
島原文化会館の今後はどうなるのか				
質問事項（子番）				
住民の声にどうこたえていくのか				
質問事項（孫・細番号）				
全体の何割にあたるか（％）				
質問の内容				
※質問の趣旨 島原文化会館・大ホールの年間利用回数に対する、1000人規模のイベントの占める割合について尋ねる。				
答弁の内容				
1000人規模のイベントの占める割合についてであります、 1000人規模のイベントを大ホールの利用回数で割った割合は、平成28年度で約9パーセント、平成29年度で約6パーセント、平成30年度で約6パーセントとなっており、1000人規模のイベントが占める割合は全体の1割弱というところであります。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		本田 みえ	（社会教育課）
質問事項（親番）				
島原文化会館の今後はどうなるのか				
質問事項（子番）				
住民の声にどうこたえていくのか				
質問事項（孫・細番号）				
700では許容できない「1200」にどう対応するのか				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・島原文化会館(1200席)は将来的にホール機能を有明総合文化会館(700席)に統合するとされているが、それでは1000人規模のイベントは招致できなくなる。 - 若者を呼べるようなイベントが開催できなくなる等の弊害に対しどう対応する考えか。 ・背景に、若者が島原を去る要因の一つに「遊ぶ場所がない」があると考え。昨年度有料で満員となった若手有名バンドの公演等が念頭にある。				
答弁の内容				
700では許容できない「1200」にどう対応するのかについてであります、1200席の大ホールを有する島原文化会館を、令和8年度に廃止するあたっては、有明総合文化会館へホール機能等の集約を図ることとしております。 テレビ放送や有名アーティストの公演においては、1,000席以上が望まれることが多いと認識はしておりますが、市民のニーズに沿ったイベント、満足度の高いイベントについて、関係者と連携し、工夫しながら事業を展開していきたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		本田 みえ	（社会教育課）
質問事項（親番）				
島原文化会館の今後はどうなるのか				
質問事項（子番）				
住民の声にどうこたえていくのか				
質問事項（孫・細番号）				
中心市街地に残すことについてどう考えるのか				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・有明総合文化会館に集約する場合、中心市街地（本田議員は「人口密集地」の意図で使用）から文化会館がなくなる。 ・文化会館のほか、図書館なども移転するとなると、文化の中心地である森岳地区から文化施設がなくなっていくことになる。 ・こうした文化施設を、人が多く集まるところから離すのはどうなのか。				
答弁の内容				
文化施設を中心市街地に残すことについてどう考えるかについてであります、文化会館などの文化施設は、多くの市民の皆様は文化的なものに触れていただく目的で整備される施設、あるいは集客を目指す施設である以上、人口が集中する地域にあることが望ましいことは承知しております。 島原文化会館は、令和8年に有明文化会館に集約することとしておりますが、他の公共施設のあり方についても、市民皆様とご相談させていただきながら進めてまいります。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		本田 みえ	（社会教育課）
質問事項（親番）				
島原文化会館の今後はどうなるのか				
質問事項（子番）				
住民の声にどうこたえていくのか				
質問事項（孫・細番号）				
商業施設との官民連携は可能か				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・有明総合文化会館も築 20 年程度が経過しているとすれば、いっそ新しい形で移転する考えは。 ・新しい形＝現在話が持ち上がっているイオン立て替え時にできる複合施設に大ホールを移転する。面積的には載せられないことはないと聞いている（松坂議員のアイデアとのこと）。 ・これから何かものごとを進めるには官民連携の形をとっていかないとうまくいかないのではないか、との議員の考え				
答弁の内容				
商業施設との官民連携は可能かについてであります、 イオンに、いわゆる公共的なスペースが確保できるようであれば、市民の利便性が高まることが考えられます。 これにより、商店街をはじめとして中心市街地の活性化につながる事が考えられます。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		本田 みえ	（社会教育課）
質問事項（親番）				
島原文化会館の今後はどうなるのか				
質問事項（子番）				
半島住民の悲願にどうこたえるのか				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・半島内には700席規模以下のホール施設しかない。半島の人も「残してほしい」と気になっている。 ・島原文化会館では文化会館としてだけでなく、観光など様々な波及効果も見込める。なくなると、文化レベルが下がるのではないか。				
答弁の内容				
半島住民の悲願にどうこたえるのかについてであります、 1000席以上のホールを有する文化会館については、島原半島内では島原文化会館だけであるということは承知しております。 現在でも、島原市内外から多くの人が活用している施設であり、当面は改修をしながら運営を続けてまいります、本市の将来的な財政負担や今後の厳しい人口減少に直面すること等を踏まえ、公共施設等総合管理計画及びそれに基づく個別施設計画において、文化会館に限らず、本市が所有する全ての公共施設について検討してきたことをご理解いただきたいと存じます。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		松坂 昌應	（社会教育課）
質問事項（親番）				
歩いて楽しい城下町にしたい				
質問事項（子番）				
島原城郭県文化財指定(H28.2)の背景				
質問事項（孫・細番号）				
指定されるまでの経緯について				
質問の内容				
※質問の趣旨 島原城跡の県史跡への申請から指定されるまでの経緯について				
答弁の内容				
島原城跡(あと)の長崎県史跡指定の経緯についてであります、 平成23年8月に「長崎県指定文化財指定推薦書」を提出し、8月末に開催された、長崎県文化財保護審議会において、文化財指定のために「調査すること」が決定しました。 その後、平成24年度から27年度にかけて、文化財としての価値付けを行うために島原城全体の現況調査を実施いたしました。 この調査の最中、平成24年6月に島原城本丸の石垣が崩落。翌25年度にかけて実施した石垣の復旧工事において、島原城を文化財と位置づけ、学術的な発掘調査や古文書等の調査の実施により、石垣や盛土の構造の一部が解明され、歴史的な構造物として貴重な価値を持つ事が認識されました。 その調査成果と併せて、文化財の価値を損なう事無く石垣復旧を成し遂げた島原市の文化財保護に対する方針と組織力が高く評価されたことも大きな要因となり、平成28年2月に、長崎県の文化財に指定されたところであります。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		松坂 昌應	（社会教育課）
質問事項（親番）				
歩いて楽しい城下町にしたい				
質問事項（子番）				
島原城郭県文化財指定（H28.2）の背景				
質問事項（孫・細番号）				
何のために県指定を目指したのか				
質問の内容				
※質問の趣旨 何のために県指定を目指したのか。				
答弁の内容				
何のために県指定を目指したのかということにつきましては、 島原城の文化財としての価値を認め、保存することを公的に担保し後世に伝えていく ために県指定を目指したものであります。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		松坂 昌應	（社会教育課）
質問事項（親番）				
歩いて楽しい城下町にしたい				
質問事項（子番）				
島原城郭県文化財指定(H28.2)の背景				
質問事項（孫・細番号）				
デメリットはあってもメリットを取って市が踏み切った理由は				
質問の内容				
※質問の趣旨 規制がかかるというデメリットがあっても、城下町を守るために、市が県史跡指定に踏み切った理由は何だったのか。				
答弁の内容				
史跡内での現状変更により規制がかかり開発行為等が制限されることは、史跡の保存という観点からはメリットであると考えられます。また、長崎県の予算の範囲内ではありますが、補修等に補助が受けられます。 今後、史跡の整備を行い、島原城本来の姿を取り戻していくことにより、史跡の価値が高まり、国指定に近づくと考えているところであります。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		松坂 昌應	（社会教育課）
質問事項（親番）				
歩いて楽しい城下町にしたい				
質問事項（子番）				
鉄砲町（武家屋敷）、『伝建』＝伝統的建造物群保存地区指定に向けての取り組み				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・ 保存対策事業の概要について ・ 現在までの取組みの経緯について （※流すだけでいい。伝建にしようという思いはそこまではないと思うが、思いがあれば思いを伝えていいと思う。）				
答弁の内容				
保存対策事業の概要についてであります。平成19年度から20年度にかけて鉄砲町の歴史的・空間的・景観的特性の解明のために「島原市伝統的建造物群保存対策調査」を実施したところ、鉄砲町の特長として「成立起源が江戸期に遡る街路とその中央を貫通する用水を軸とした武家屋敷地を基盤として、江戸期から昭和前期にかけて建設された武家住宅や近代住宅などの多様な屋敷構えが織りなす歴史的景観が残される。」と認められております。 伝統的建造物群保存地区指定に向けてのこれまでの取組みについてであります。伝統的建造物群保存地区制度を導入する場合には、地区にお住いの全ての住民の皆様の土地及び建物に規制がかかることから、何よりも地域住民の合意が必要です。これまで、関係地区住民を対象に制度の学習会や先進地視察研修、町内単位に制度の説明会を実施してきました。 また、昨年6月から、地区内の伝統的建造物候補物件の所有者等を戸別訪問し、制度の導入に向けて賛同される方からの内諾をお願いしているところであります。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		松坂 昌應	（社会教育課）
質問事項（親番）				
歩いて楽しい城下町にしたい				
質問事項（子番）				
拘置所宿舍跡、裁判所官舎跡経過				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・敷地取得の経緯について ・現時点で、整備の方向性はどうなっているのか				
答弁の内容				
拘置所宿舍跡地、裁判所官舎跡地の経過についてであります、 拘置所宿舍敷地につきましては、平成26年5月から実施した発掘調査により、大手枅形の石垣や、排水遺構が確認されたため、長崎刑務所と土地の交換協議を進め、平成29年3月に土地を交換し、取得しております。 裁判所官舎敷地につきましては、平成27年11月に長崎財務事務所へ取得要望を提出し、平成29年12月に購入しております。 この敷地の今後の整備につきましては、島原城跡保存活用計画策定検討委員から、大手枅形の一部としての整備ではなく、大手枅形全体の整備を見据え、現状で保存すべきであるとの指摘をいただいております、遺構を保護するために芝張を行いました。 当面は現地に説明板等を設置し、遺構の存在を周知していきたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		松坂 昌應	（社会教育課）
質問事項（親番）				
歩いて楽しい城下町にしたい				
質問事項（子番）				
文化会館のゆくえ				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・現時点での方針について、答弁をしてもらえばいい。 ・島原文化会館の存続を希望する会の動きについても紹介して欲しい。				
答弁の内容				
島原文化会館についてであります。施設の老朽化、人口減少、厳しい財政事情等により全国的に国の要請をうけて、公共施設等総合管理計画の策定が進められております。 本市が策定した個別施設計画は、学校施設やスポーツ施設、観光施設なども含めて、公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって、施設の適正配置を実現し財政負担の軽減・平準化を図り、将来にわたり、行政運営を維持・継続するためのものであります。 その中で、島原文化会館は、令和6年度に耐用年数となる50年を迎えることから、令和8年度に廃止し、有明文化会館に集約したいと考えております。 なお、今年の4月23日に、利用団体の関係有志でつくる「島原文化会館の存続を希望する会」から「島原文化会館の存続希望についての要請書」の提出がありました。また、現在、署名活動を展開されているとのことでもあります。この活動は真摯に受け止めているところでございますが、島原文化会館の廃止は将来に負担を残さないためにも、痛みを伴う改革であることをご理解いただきたいと考えているところでございます。今後とも、議会や市民皆様の意見をお聞きしながら島原市が管理する施設全体の中で、今後の取扱いを決めていきたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		松坂 昌應	（社会教育課）
質問事項（親番）				
イオン島原店問題				
質問事項（子番）				
イオン島原店に公共性を求めること				
質問事項（孫・細番号）				
公民館機能（霊丘）、文化会館機能、バスターミナル機能				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・期日前投票所をイオンに設置したのは好評だった。 ・イオンに公民館・文化会館・バスターミナル機能を持たせることは、利用者も望んでいるのではないか。 ・大野城市のイオンには、集会場を設置しており、公共的要素を作ろうとしている。 ・文化会館を街なかに残せないか。				
答弁の内容				
イオン島原店に公共性を求めることについてであります、 イオンに、いわゆる公共的なスペースが確保できれば、市民の利便性が高まり、また、バスターミナル機能を持たせる場合には、公共交通利用者の利便性が向上し、集客効果が高まることが考えられます。 これにより、商店街をはじめとして中心市街地の活性化につながる事が考えられます。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		楠 晋典	（学校教育課）
質問事項（親番）				
選挙投票率の向上のため				
質問事項（子番）				
主権者教育について				
質問事項（孫・細番号）				
質問の内容				
・ 現在取り組まれている主権者教育の取組について知りたい。				
答弁の内容				
主権者教育への取り組みについてであります、 中学校3年生の社会科、「公民的分野」の「私たちと政治」の授業の中で、選挙の意味や仕組み及び課題について学習を進めています。 また、中学校では自治活動の一環として、生徒会役員選挙の改選を行っております。教師による事前指導のもと、立候補者の立会演説及び投票による選挙を通して、一票の重みを理解させ、投票意欲の向上を図っているところであります。 （参考） 小学校6年生社会科の「我が国の政治の働き」でも取り扱っている。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		楠 晋典	（社会教育課）
質問事項（親番）				
大事に使いたい公共施設				
質問事項（子番）				
文化会館				
質問事項（孫・細番号）				
存続運動があっている。どのようにとらえているか。				
質問の内容				
※質問の趣旨 存続運動（署名運動）があっているが、これに対しどのようにとらえているか。 か。				
答弁の内容				
島原文化会館の存続運動についてでございますが、平成31年4月23日に島原文化会館の存続を希望する会から、存続希望についての要請書が提出され、今後、署名活動を行っていくこととお聞きしたところでございます。 皆様の思いにつきましては、真摯に受け止めているところでありますが、島原文化会館の廃止は、将来に負担を残さないためにも、痛みを伴う改革であることをご理解いただきたいと考えているところでございます。 今後とも、議会や市民皆様のご意見をお聞きしながら、市が管理する公共施設全体の中で、今後の取扱いを決めていきたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		楠 晋典	（社会教育課）
質問事項（親番）				
大事に使いたい公共施設				
質問事項（子番）				
文化会館				
質問事項（孫・細番号）				
森岳公民館の方が危険。文化会館小中ホール側はその機能を持てるのでは。				
質問の内容				
※質問の趣旨 ・耐震性の面では、石垣の上に建っている森岳公民館の方が危険ではないか。 ・森岳公民館の機能を文化会館小中ホール側に集約し、建物を残すことはできないか。				
答弁の内容				
森岳公民館は、平成２３年に耐震補強工事を行ったところでございますが、昭和４４年に建設された施設であり、老朽化が進んでおります。また、県指定史跡島原城跡内にあり、現地で建替えることは困難な状況でありますので、移転新築を計画しているところでございます。 島原文化会館の小・中ホールに森岳公民館の機能を集約できないかとのことでございますが、島原市の未来を描くために何が可能か、議会や市民皆様のご意見をお聞きしながら、検討してまいりたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		楠 晋典	（社会教育課）
質問事項（親番）				
大事に使いたい公共施設				
質問事項（子番）				
文化会館				
質問事項（孫・細番号）				
耐震診断、耐震工事、補修工事等の見積もり等はあるか				
質問の内容				
※質問の趣旨 耐震診断、耐震工事、補修工事等の見積もり等は準備してあるのか。				
答弁の内容				
文化会館の耐震診断、耐震工事及び補修工事等の見積書についてでございますが、民間業者からの見積書は徴取しておりませんが、耐震工事及び補修工事の費用につきましては、職員による内部試算を行っているところでございます。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		楠 晋典	（社会教育課）
質問事項（親番）				
大事に使いたい公共施設				
質問事項（子番）				
文化会館				
質問事項（孫・細番号）				
今後の説明会や意見を聞く場を設けるのか				
質問の内容				
※質問の趣旨 今後、市民に対しての説明会や市民の意見を聞く場を設ける予定はあるのか。				
答弁の内容				
文化会館については、これまで、利用される各種団体への説明会を実施してまいりました。 また、島原市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画に対する意見募集を平成31年2月28日から3月29日までの期間に行っており、その回答については、現在ホームページで公表しているところでございます。 今後の予定についての具体的な取組は未定でございますが、市民皆様のご意見をお聞きしながら、市が管理する公共施設全体の中で、今後の取扱いを検討してまいりたいと考えております。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6 月		楠 晋典	（教育総務課）
質問事項（親番）				
大事に使いたい公共施設				
質問事項（子番）				
温水プール				
質問事項（孫・細番号）				
学校プール				
質問の内容				
（再質問） 学校プールの老朽化で廃止が予定されているが、廃止予定の温水プールで授業を代替して存続させることは出来ないのか。				
答弁の内容				
学校プールは現在、市内の全小学校 9 校全てに整備しておりますが、そのうち 7 校が建築後 40 年以上経過しており老朽化が顕著となっています。 また、水道代や消毒薬剤、修繕料など毎年多額の維持管理経費を要している一方、利用は夏場の 2 か月程度に留まっており、費用対効果が低い状況にあります。 こうしたことから、今後の児童数の推移や老朽化の状況を念頭に、民間施設の活用も視野に入れながら、今後 10 年間で半数程度に集約するよう予定しているところであります。 一方、他自治体では、天候に左右されない授業の実施や熱中症予防、衛生管理業務など学校負担の軽減などを理由に学校外の屋内プールを共同利用する学校も増えており、今後、財政面や管理面など様々な角度から調査・研究を進めていく必要があると認識しています。				

年（暦年）	月（議会）		議員名	担当課
令和元年	6月		楠 晋典	（スポーツ課）
質問事項（親番）				
大事に使いたい公共施設				
質問事項（子番）				
温水プール				
質問事項（孫・細番号）				
温水プール存続				
質問の内容				
小学校のプールが老朽化で将来的に廃止の予定がある。温水プールを利用した授業をするなどして温水プールを残してほしい。 また、ゆとりぎの湯の歩行湯も廃止の予定がある。温水プールを利用したリハビリが増えてくるのではないかな。 温水プールは宝酒造からお湯を供給してもらいコストが安くあがっている。そのまま存続させて、将来、合併特例債などを活用して新築を視野に入れてはどうか。				
答弁の内容				
島原市立温水プールについては、昭和49年に供用開始し既に45年が経過しており、存続するためには大幅な改修をしながら維持に努める必要があるところです。 このようなことから、島原市公共施設等総合管理計画においては、既存施設の有効活用を図ることとし、温水プールを令和4年度を目標に廃止し、もう一つの市民プールであります有明プールへ集約することとしたところであります。 現行では、新築については計画していないところであります。				